

等式・不等式

1. 次の数量の関係を等式で表しなさい。

(1) 1個 x g のおもり 3 個と 1 個 y g のおもり 10 個の重さは等しい。

(2) 1 冊 a 円のノート 2 冊と 1 本 b 円のボールペン 5 本の代金の合計は 740 円である。

2. 次の数量の関係を不等式で表しなさい。

(1) 1 個 300 円のケーキ x 個と、1 個 200 円のプリン y 個を買おうとしたが、1000 円では足りなかった。

(2) 重さ 400 g の箱に、1 個 200 g の品物を a 個入れたところ、3 kg 以下となった。

3. 次の数量の関係を不等式で表しなさい。

(1) x の 5 倍に 3 をたした数は 2 より大きい。

(2) x から 5 をひいた数の 7 倍は、 x より小さい。

(3) x の半分に 2 をたした数は -8 以下である。

(4) a の 4 倍から b の 3 倍をひいた数は、 c の 7 倍以上である。